

平成30年度市政懇談会の主な質疑内容（新月地区）

<p>9月30日の台風では何人避難したのか。また、台風災害情報は、川に何ミリ程度降れば、もしくは予想されれば避難指示を出すのか。</p>	<p>危機管理課長： 避難所を市内11か所に開設し、約40名が避難しました。</p> <p>市長： 県が設定している避難判断水位などの基準があります。それぞれ川ごとにインターネットで表示され、10分ごとに水位情報が更新されます。それらと現地情報、潮位など、いろいろな情報により総合的に判断しています。</p>
<p>新月中学校は統合予定なのか。プールはいつ作るのか。</p>	<p>教育総務課長： 新月中学校の統合については、市全体の教育環境整備計画には入っていません。プールの必要性は認識していますが、被災施設の復旧を優先しています。</p> <p>市長： 新月地区全体の人口が、あまり減っていないので統合しません。以前調査しましたが、プールの有無が泳げる児童の率に影響しないと見えています。全国的にプール設置率は低く、スイミングスクールを利用するのも一つの手法です。</p>
<p>市営野球場にナイター設備は付くのか。</p>	<p>生涯学習課長： 設計に入れて計算していますが、財源の問題もあり、まだ検討中です。</p> <p>市長： 強い要望があることは承知していますが、もともと市営野球場には無かった設備ですので、検討中です。</p>
<p>新月公民館を新築する際、「体育館は造らず、新月中体育館を利用する」とあるが、使いたいときに使えるのか。市では高齢者の運動を勧めている。教育委員会だけではなく、全庁的に検討してほしい。造る造らないは、地域とも話し合いをもってほしい。</p>	<p>教育部長： 地域の方々とは、まちづくりセンター化を含みながら、話し合いをしていく予定です。</p> <p>市長： まちづくりセンター化は、地域の方々と話し合っ作っていくのが基本です。体育館含めて他の部屋も必要性和使い方を検討しますし、あわせて財源や敷地面積、時間などが問題なので、クリアしていきたい。</p>
<p>化粧坂の道路改修計画は進んでいるのか。</p>	<p>市長： 県事業ですが計画は進んでいます。用地買収などが予定されていますので、ご協力をお願いしたい。</p>